

いちょうの森だより

いちょうの森こども園 園だより No.90



令和6年11月1日発行

いちょうの森こども園 園だより

桜が丘東3-3-496

TEL 086 (956) 2022

FAX 086 (956) 2023

いちょうの森こども園 HP には、QR コードまたは
下記の HP アドレスよりアクセスできます。

<https://ichionomori.okayamakodomokyukai.jp/>



ザリガニコーナーも人気!



かまきりどうやって飼う?

このセミは
クマゼミじゃない?

にじぐみの部屋には今年たくさんの生き物たちがやって来ました。
生き物が来るたびに誰かが図鑑を取りに行き「どの種類?」「どうやって飼うの?」と研究が始まります。
保育者が伝えるのではなく、こどもたち自らの『なに?』『どうする?』を調べる力を大切にしたいです。
めざせいちょうの森生き物はかせ!!

大谷 裕美子

運動会



10月14日に第8回運動会がありました。天候にも恵まれて、良い天気の中で行うことができました。こどもたちの緊張している姿も見られましたが、みなさんの温かい拍手と応援で最後まで笑顔で楽しむことができました。ありがとうございました。

Great!

今月の夢中度 No.1

そら組



真剣な表情で

新しい絵本が届きました。「どんな絵本があるんだろう」「好きなのあるかな」と目をキラキラ輝かせながら手に取るこどもたち。そんなある日、いつもの元気なそら組の声が聞こえないとふと見ると、横一列に並んで真剣な表情で図鑑を眺め夢中になって読んでいました。それぞれが読み終わると、違う図鑑に変えるのかと思いきや、3人で交換して回し読む姿が見られました。Aさんに「この図鑑好きなの?」と聞くと「こっちも読みたかったんよ」と。AさんだけでなくBさんやCさんもお互いに読みたかったようですが、それぞれに折り合いをつけてお互いが納得できるように考えたのかなとこどもたちの成長を感じました。

藤野 未紗

(11月より宗國から藤野になりました)

ほし組

なにつくろうかな～?

自由製作が今のブームです。最初は、トイレトペーパーの芯でレジのスキャンする道具を作ったところから、お菓子の空き箱を使ってお菓子を作ってみたり、化粧品を作ったり、レジ本体を作ったりなど、どんどんいろいろなアイデアが出て、ほし組の部屋にはたくさんの製作物が並んでいます。大人が思いつかないような物を作ったり描いたりしていて、みんなの発想力がおもしろいと感じています。

野上 香菜子



つき組



ほくもこの中で遊びたいな、入れて♪



今日も遊ぼうね♪

つき組がスタートして半年が経ちました。4月当初は「その時一緒に遊ぶ友だち」だったのが少しずつ「気の合う友だち」に変わり、あそび以外でも側にいるようになってくる頃です。自然と友だちとの会話の中に「今日も一緒に遊ぼうね♪」「一緒に虫探そうよ」と前日までのやり取りを継続している様子もよく見られています。日によっては変化があり「今日は違う友だちと遊ぶんだ」と話している姿もあります。そんな一人ひとりとのやりとりを大事にしていきたいです。今、友だちとの楽しいに夢中になっているつき組です。

實盛将起

にじ組

虫探し楽しい



外で過ごすことが気持ちのよい季節になり、虫たちもたくさん姿を見せるようになりました。東2丁目グラウンドに散歩に行くと芝生を歩くだけでたくさんの虫たちがふわ〜っと飛んでいきます。その様子を見ると捕まえてくたくたくと目を輝かせているこどもたち。虫取り網で捕まえると興味津々で「みせて!」と丸くなって集まってきました。これからもこどもたちの興味のあるものを一緒に全力で楽しみたいですよ!

鈴木 美夕



作ったメガネを持って探検へGO!



トンボのメガネは♪

“トンボのメガネ”を持って探検に行きました。虫さがしやトンボのリズム、友だちと眼鏡越しに目を合わせて喜ぶ姿などが見られ、イメージを共有して友だちと遊ぶことを楽しんでいます♪



ゆき組

バスにのって♪

最近のゆき組は「バスにのって」がお気に入りのあそびです。初めは保育者の膝に乗ってしていますが、長い椅子にみんなで座っている時に「バスにのってゆられてる〜♪」と保育者が歌うと、「ごー！ごー！」と言って、自分で右に左に傾いて楽しむこどもたちです。指もだんだんと器用になり、「3・2・1」に合わせて指を出せるようになりました。



裏庭で育てたさつまいもを収穫しました。「うんとこしょ、どっこいしょ」とつるを引っ張るこどもたち。採れたさつまいもは小さかったですが、出てきたさつまいもに大喜びでした。さつまいものつるでリースを作ると頭にのせて楽しむこどもたちでした。

竹林 亜純



え〜んやらいんごのき♪

うたを身近に感じて欲しいと思い、生活の一部でわらべうたを楽しんでいます。今の、はな組のブームは『えんやらいんごのき』です。今までは自分たちがだっこをされていた側でしたが、保育者が歌い始めると、あかちゃんの人形を持ってきて身体の前で抱き、うたに合わせて身体を揺らしています。自分より小さなもの・人を大切にしようとする姿も素敵です。

原 愛結奈

はな組



たのしいな、もういっかい

意思表示がはっきりし始め、表情や簡単な身振り手振り、月齢が高いこどもたちは言葉などでも伝えるようになりました。『まつぼっくり』を歌っていた時のことです。保育者が歌い始めると離れたところにいたAさんがこちらへやって来て、一緒に身振りで楽しみました。（もう一度やりたいな）と思ったのかAさんは指を出して「かい！（もういっかい）」とアピールしています。思いが伝わるとこどもも保育者も嬉しいです。

もういっかい！

